



ウェルビーイング in アジア実現のための女性リーダー育成プログラム

H27 年度後期 JICA カンボジア事務所インターン募集について

この度、「ウェルビーイング in アジア実現のための女性リーダー育成プログラム」の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）カンボジア事務所にインターンを1名派遣することになりました。カンボジアのウェルビーイングの現状に触れ、実践的な能力を身につける貴重な機会ですので、ふるってご応募ください。

1. 業務内容

- ✓ 期間：3 か月（2015 年度中に派遣開始）
- ✓ 場所：JICA カンボジア事務所（プノンペン市内）、当国内のプロジェクトサイト
- ✓ 内容：主に保健セクターのプロジェクト運営および事務所運営にかかる業務の補助

2. 派遣前～帰国後の責務

- ✓ 派遣前：実習計画書を作成し、名古屋大学および JICA カンボジア事務所に提出する。
- ✓ 派遣中：JICA カンボジア事務所に対して、実習内容について原則月 1 回、約 30 分（発表 10 分＋質疑 20 分）のプレゼンテーションをする。
- ✓ 帰国後：実習報告書を提出し、報告会で発表する。
- * 今回の派遣はインターンシッププログラムの本格実施に向けた試行であり、実習生は当プログラムでの経験をフィードバックし、以降の実習生に引き継ぐことが期待される。

3. 待遇

- ✓ 無給
- ✓ 勤務時間や休日等は、JICA カンボジア事務所の規定に従う。
- ✓ 渡航費および滞在費の一部をウェルビーイングプログラムから支給可（その場合は、インターンシップ期間中は休学扱いとせずに、名古屋大学へ授業料を納入することとなる）。

4. 応募資格（以下の要件をすべて満たすもの）

- ✓ 国籍：日本またはカンボジアの国籍を持つもの。
- ✓ 語学力：英語で業務を遂行する能力を持つもの（日本語で基本的な日常会話ができることが望ましい）。
- ✓ 所属：派遣中の全期間を通して、名古屋大学大学院国際開発研究科、医学系研究科、生命農学研究科、教育発達科学研究科のいずれかに博士課程前期または後期の学生として所属するもの。ただし専門分野は問わない。
- ✓ 応募者多数の場合は、ウェルビーイング正規履修生を優先する。
- ✓ 主に保健セクターのプロジェクトに従事することを理解し、かつ、自身の専門性をいかして JICA カンボジア事務所の業務に貢献する意欲を持つもの。
- ✓ 女子学生を優先するが、ウェルビーイングプログラムの趣旨を理解し、男女共同参画の意識を持つ男性の応募も歓迎する。
- ✓ 国費留学生、その他奨学金を受給している学生の応募については、各自の奨学金制度の定める規定に従うこと。

5. 応募方法

- ✓ 以下の4つの書類をセットにして、12月11日(金)までに担当者(次項「6. 問い合わせ先」を参照)にメールで提出すること。

①申請書 (Application Form、英語で記入/所定の様式あり*)

②志望動機書 (和文か英文どちらかで作成/所定の様式あり*)

*①および②は、所定の様式をウェルビーイングプログラムHPからダウンロードして使用すること。[\(http://www.well-being.leading.nagoya-u.ac.jp/\)](http://www.well-being.leading.nagoya-u.ac.jp/)

③語学証明書 (写しも可)

④健康診断書 (6か月以内に受診したもの**)

**大学が毎年4月に実施する健康診断を受けたものは自動発行機で入手した診断書でも可。

6. 問い合わせ先

荻巣特任助教 (ogisu@gsid.nagoya-u.ac.jp)